

皮膚科の紹介



皮膚科
部長 石田 済
Ishida Wataru

皮膚科での最新治療の取り組み

当科は皮膚科専門医2名で診療しています。砺波医療圏において皮膚疾患について入院治療を行う数少ない施設です。ここ数年で入院治療した疾患は、中毒疹、蜂窩織炎、带状疱疹、水疱症、円形脱毛症、マムシ咬傷、熱傷、アトピー性皮膚炎、糖尿病性壊疽、難治性皮膚潰瘍が挙げられます。

関節リウマチに対するレミケード®の承認以来、様々な疾患に対して抗体医薬の適応が広がっており、皮膚科領域も例外ではありません。従来の治療法と比べて総じて症状改善が著しい治療となっています。当科での各疾患についての最近の取り組みについて紹介させていただきます。

尋常性乾癬、乾癬性関節炎の治療として基本的な外用治療や紫外線治療に加え、内服治療としてネオラル®、チガソン®、オテズラ®も処方しています。抗体医薬は適応薬剤が11種類と非常に

豊富で、当科では10剤の使用経験があり、患者さんの病態や通院状況を踏まえて使用しています。また昨年承認されたJAK阻害薬リンヴォック®も積極的に利用しています。

アトピー性皮膚炎の治療はステロイド外用を大きな治療の柱として位置づけていますが、抗ヒスタミン剤、シクロスポリン内服も治療に追加しています。更に難治症例の場合は、抗体医薬のデュピクセント®やJAK阻害薬オルミエント®やリンヴォック®も導入し、症状改善に努めています。

慢性じんま疹では皮膚科学会のガイドラインに沿った抗ヒスタミン剤内服治療を行い、ステロイドやシクロスポリン内服も試みています。更に難治な場合、抗体医薬ゾレア®皮下注射が患者さんから非常に好評です。

抗体医薬には無縁の疾患ですが、巻き爪には、弾性ワイヤーや巻き爪マイスターによる矯正治療を積極的に行っています（保険外診療）。また局所麻酔下でフェノール法による陥入爪手術の実施や、ガター法やテーピングによる治療などの指導も行っています。

改善が見られない皮膚病変について御紹介頂ければ、当科にて精査・治療に取り組みたいと考えておりますので、宜しく願い申し上げます。

外来担当一覧

	月	火	水	木	金
午前(8:30~12:00)	○	○	○	○	○
午後(14:00~16:00)	予約のみ	検査・手術	検査・手術	予約のみ	検査・手術

※午前中の受付は11時まで。それ以後は御連絡頂ければ緊急対応も可能です。
※地域連携を通じての御紹介で診察予約を承っています。御活用下さい。



麻酔科の紹介



麻酔科
部長 長瀬 典子

Nagase Noriko

麻酔科の診療体制について

麻酔科は5人の麻酔科医で手術麻酔とペインクリニックを行っています。

手術麻酔については年間約2000件、全身麻酔症例すべて、硬膜外麻酔、脊髄くも膜下麻酔、神経ブロックによる伝達麻酔にも対応し、安全で質の高い麻酔管理を提供できるように努めています。

局所麻酔による各科手術でも、患者さんのご希望があれば積極的に介入させていただき術中鎮静や全身管理などを行っています。

また開胸術、開腹術などの術後急性期の疼痛管理(Acute Pain Service)もを行っています。専用の機械式ポンプ(PCAポンプ)を用いた硬膜外PCA(Patient-Controlled Analgesia)法、静脈内PCAを主に用いており、「痛みの少ない術後」を提供しています。

ペインクリニックでは急性期から慢性期の疼痛患者さんへの外来診療を行っています。

具体的には頭痛、三叉神経痛などの顔面痛、頸肩腕痛や腰下肢痛などの運動器疼痛、帯状疱疹による痛みや糖尿病性神経障害などの神経障害性疼痛、血行障害による痛み、遷延する術後の痛み、そしてがんやその治療に伴う痛み

などが対象となります。

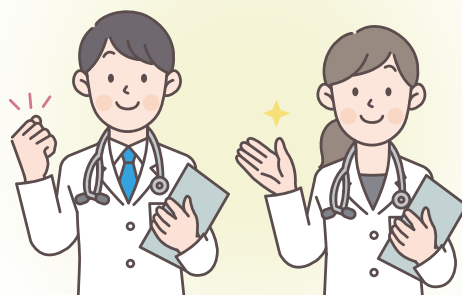
これらの手術適応のない種々の痛みを幅広く診断(当科受診前に疼痛部位の診療を専門とする各科における精密検査をお勧め致します)し、薬物療法(消炎鎮痛薬、鎮痛補助薬、麻薬系鎮痛薬、漢方薬)、光線療法、神経ブロック、などを用い、治療にあたっています。

ペインクリニック外来は主に長瀬が担当し、更に当科では加療困難と判断した場合にはより高度な医療機関(金沢大学、富山大学等)とも連携し、紹介させていただくことが可能です。今まで治らないといわれた痛みや、原因のよく分からない痛みなどを抱えて悩んでおられる患者さんがおられる場合には、是非ご相談ください。

なお、帯状疱疹関連痛、複合性局所疼痛症候群等では発症早期からの治療開始が大切で、時間が経つと徐々に治療抵抗性となります。また神経ブロックは薬剤等による止血・凝固能障害がある場合や患者さんの十分な理解が得られない場合には実施できないことがあります。

受診希望の方は基本的にかかりつけ医の紹介状と予約が必要です。

ペインクリニック外来は月・水・金の午前中が診療日となっています。



外来担当一覧

	月	火	水	木	金
午前	長瀬(ペイン) 橋本(術前)	古木(術前)	長瀬(ペイン) 伏木(術前)	杉本(術前)	長瀬 (ペイン・術前)

連携医療機関のご紹介



医療法人社団 長樹会 あみたに医院 (循環器内科)

あみ たに しげ き 医学博士、日本内科学会総合内科専門医
日本循環器学会専門医
日本体育協会認定スポーツドクター
日本医師会認定産業医

理事長 **網谷 茂樹** 先生



心臓病に力を入れています

砺波総合病院と循環器領域で病診連携を目指し開業して17年目となりました。この間、循環器疾患はステント治療を中心とする冠動脈疾患から、注目領域は心房細動の脳梗塞発症予防に移り当院でも多くの心房細動患者さんの内服加療を行っています。

今年度からは、新しく14日間心電図を記録できるホルター心電計を導入して心房細動の早期発見に努めています。

また、昨年には心不全治療のガイドライン更新に伴い、続々と新薬が発売され、新しい考え方で心不全治療に全力で取り組んでいます。

心臓病の発症予防には高血圧、脂質異常症、糖尿

病、高尿酸血症などの生活習慣病に早期から取り組む事が重要と考え、患者さんの食事にも注目し、さらに食生活の改善に取り組んでいます。

昨年のチューリップフェアでブルーインパルスが砺波上空で五輪を描きましたが、当院の上を飛行し励ましてもらいました。今後も循環器疾患に悩む患者さんの入り口として、あみたに医院を利用いただければ幸いです。

砺波市山王町4-6 TEL 0763-32-1511

	受付時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後	14:00~18:00	○	-	○	○	○	-

(日曜・祝日は休診)



小矢部大家病院 (精神科 心療内科 内科)

わた なべ た え 精神神経学会専門医
指導医

院長 **渡辺 多恵** 先生



普通の小さな病院です

砺波総合病院から砺波小矢部線(県道16号線)を車で北西に15分。精神科、心療内科、内科が主で、週1回だけ整形外科、皮膚科の外来がある地域の手軽なかかりつけ医です。

外観はやや古びている割に、院内は案外新しいですねと言われるように、エリアごとに少しづつ増築改装して、例えばコロナ感染対策での院内外の緩衝ゾーン設置、電子カルテの院内LAN、SDGs対応でのLED化などその都度の必要に対応してきました。安心して長期療養できるよう介護医療院、老人保健施設も併設しています。

外来は午前午後受付で予約不要です。このコロナ

下での不安やうつ病、不潔恐怖、認知症の介護破綻などで受診される方が増えており、昨年からはアルコール依存までではないけれど、ちょっと心配だという方への飲酒相談カウンセリングを始めました。いろいろなストレス下でメンタルヘルスを守るお手伝いできればと思っています。

小矢部市島321 TEL 0766-67-2002

	受付時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~11:30	○	○	○	○	○	○
午後	13:30~17:30	○	○	○	○	○	-

※整形外科は水曜午前

(日曜・祝日は休診)

※皮膚科は第2・4水曜午後



富田整形外科クリニック

(整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科)

とみ た き く お
院長 富田 喜久雄先生 日本整形外科学会認定専門医
富山県医師会監事



古巣の職場には感謝しております

日頃より、大変お世話になっております。日本整形外科学会では10月8日を骨と関節の日に選定しておりますが、1999年のまさにその日に当院はオープン致しました。先代の富田内科医院の時代から数えれば、実に半世紀以上に渡り砺波総合病院にお世話になってきたこととなります。私自身も平成6年から2年半ほど勤務させて戴き、特に当時の北野部長からは医療人としての立ち振る舞いを徹底的に御指導賜りました。

また、現在の高木部長は私の研修医時代の指導医でもあり、現在でも何かと御相談に乗って戴いております。私事で甚だ恐縮ですが、砺波総合病院は家内と巡り合ったメモリアルスポットでもあります。

我が南砺市には2つの公的病院がありますが、砺波総合病院への紹介をリクエストされる患者さんも多くいらっしゃいます。困ったときの砺波医療圏最後の砦として、いつも迅速な対応をして戴き感謝しております。

この4月より地域連携医療室は患者総合支援センターと装いも新たにバージョンアップを図られたとのことです。引き続きの密なる連携を宜しくお願い致します。

南砺市福光443-2 TEL 0763-52-8800

	受付時間	月	火	水	木	金	土
午前	8:45~11:30	○	○	○	○	○	○
午後	14:30~17:30	○	○	○	-	○	-

(日曜・祝日は休診)

2022年度新任研修医紹介



①抱負 研修で学びたいこと ②趣味・特技・マイブーム



たかやなぎ れな
1年次 高柳 怜奈

①まず、初診をしっかり診られるように、知識・技術を身につけたいです。器用でないほうだという自覚があるので、その分視野は広く、丁寧に研修に励んで参ります。②おふる巡り



まきもと しげあき
1年次 槇本 成晃

①地元であるここ砺波市で研修することができ、うれしく思っています。先生方からの手厚い指導のもと、一人前の医師になれるよう日々努力して参ります。②ドライブ



にしむら ちさ
1年次 西村 知紗

①診療・手技はもちろんですが、患者さんとの関わり方などの技術もよく見て学んでいきたいと思っています。2年間よろしく申し上げます。②歌うこと、料理、Youtube鑑賞



みよし けいしょう
1年次 三吉 慶昌

①指導医の先生をはじめ多くのスタッフの方に助けられながら研修させていただいています。早く皆様のお役に立てるよう、日々勉強させていただけると嬉しいです。これからもよろしく申し上げます。②ネットサーフィン



ふじたに ともき
1年次 藤谷 知樹

①指導医の先生方をはじめ多くの医療スタッフの方々に助けていただき、日々充実した研修生活を送ることができています。未熟者ではありますが、精一杯努力していきますので、よろしく申し上げます。②テニス、ゴルフ



よこやま はるき
1年次 横山 遥貴

①出身が砺波なので、地元の医療に少しでも貢献できればと思っています。様々な分野について触れて学んでいきたいと思っています。よろしく申し上げます。②バレーボールやっています!!

2022年4月 新任医師紹介

① 医師経験年数 (R4.4現在○年目) ② 趣味・特技・マイブーム ③ 抱負など



きたむら かずや
消化器内科主任部長 **北村 和哉**

①25 ②料理、読書 ③砺波地域の医療に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。



たかざくら だいすけ
歯科口腔外科部長 **高櫻 大輔**

①26 ②マラソン、サーフィン ③黒部市出身です。砺波医療圏の皆様のお役に立てるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



やまがた こうき
消化器内科医員 **山形 恒貴**

①6 ②読書、モンハン ③少しでも皆様のお役に立てるよう、精進してまいります。よろしくお願いいたします。



まきた なおき
外科医長 **牧田 直樹**

①16 ②ドライブ、テニス ③患者さん目線で丁寧な説明を心掛けて診療に臨みたいと思えます。よろしくお願いいたします。



もものい まさえもん
消化器内科医員 **桃井 午左衛門**

①5 ②ピアノ ③砺波の医療にお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願い申し上げます。



にながわ しゅんや
外科医員 **蜷川 竣也**

①4 ②ランニング ③外科医として砺波市の医療に貢献できるように努力していきますのでよろしくお願いいたします。



まきた はるな
耳鼻咽喉科医長 **牧田 春菜**

①11 ②最近はできていませんが、ヨガが好きです ③砺波の医療に少しでも貢献できるよう頑張ります。耳・鼻・のどの不調についてお気軽にご相談ください。



いずもざき あきこ
形成外科医長 **出雲崎 亜紀子**

①11 ②ゴルフ、お酒 ③大学時代より北陸の地へ来て15年以上が経ちました。第2の故郷である北陸で形成外科医として皆さんに貢献できたらと思います。



かじかわ しゅう
腎臓内科医員 **梶川 尚**

①6 ②読書 ③3年前まで初期研修医として勤務していました。地域医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



ふるむら よしき
集中治療・災害医療部医員 **古村 芳樹**

①9 ②ランニング ③未熟者ではありますが、地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



はただ たつや
血液内科医員 **畑田 達哉**

①5 ②クラシック音楽鑑賞 ③3年ぶりに当院勤務となりました。砺波医療圏の診療に貢献できるよう、力を尽くします。どうぞよろしくお願いいたします。



すだ なおみ
産婦人科医員 **須田 尚美**

①7 ②子育て、時短家事 ③外来診療も手術も周産期管理も、日々精一杯取り組みます。よろしくお願いいたします。



もりた まゆみ
循環器内科医員 **森田 まゆみ**

①5 ②テニス ③地域の皆さまのお役に立てるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



ましじま たくや
産婦人科医員 **眞島 拓也**

①5 ②イワナ・ヤマメ釣り すべてキャッチ&リリースです。可愛いので食べられません。③患者さんに寄り添った医療を心がけます。



ななたに なおき
泌尿器科医員 **七谷 直紀**

①5 ②ドライブ、ハンドボール ③地域の皆様に頼りにしてもらえよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



もり あかり
整形外科医員 **森 灯**

①5 ②ゲーム、女性アイドル ③短い期間になりますが、患者さんにとってより良い診療ができるよう努めます。よろしくお願いいたします。



ながしま ともえ
小児科医員 **永嶋 朋恵**

①4 ②料理、家庭菜園、読書、最近アーユルヴェーダの勉強をはじめました。③至らぬ点多々あるかと存じますが、何卒よろしくお願いいたします。



なかお ひろたか
眼科医員 **中尾 啓隆**

①5 ②水泳、弓道、温泉 ③地域の眼科医療に貢献できるよう、精一杯努力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。



医療的ケア児の支援



小児看護専門看護師
看護師 中田 史世

Nakada Fumiyo

子どもたちが地域で健やかに育つよう お手伝いしていきます

令和3年12月日本看護協会より小児看護専門看護師の認定を受けました。保健・医療・福祉が連携し、子どもたちがのびのびと育てる環境づくりや医療的ケア児等に対する支援、子どもの発達段階や成長に応じたセフルケア能力向上を促す支援などを行っていきたく考えています。

子育てに関するアフリカのことわざに「It takes a village to raise a child. ~1人の子どもを育てるには

1つの村がいる~」という言葉があります。私は大学院での学びの中で度々この言葉を聞く機会がありました。子どもが成長していく過程においては地域全体で子どもを育てていくという認識が必要であり、小児看護を行う上では、子どもとその家族に対して支援していくことが必要であると考え、日々関わらせていただいています。

具合が悪くて受診する方はもちろんですが、疾患を抱えて定期的に通院しながら生活している方、その他にも健診や予防接種、学校健診後の精密検査など、受診の理由は様々です。受診された子どもとその家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、近隣の開業医の先生方や市町村の保健センターの方、福祉・教育機関の教職員方といった地域の方々と連携しながら、子どもたちが健やかに育つようお手伝いしていきたいと思えます。今後ともよろしくお願ひいたします。

小児の訪問看護を実施しています / 砺波市訪問看護ステーション

近年、医療機器の進歩などにより、従来なら入院を余儀なくされていた子どもたちが自宅で過ごせるようになりました。文部科学省の全国調査によると、医療的ケアが必要な児童の数は現在、約1万人(推計)とされています。

そこで重要になってくるのが、生活を支える医療やケアです。特に小児の場合は、一般的な医療的ケアやリハビリに加えて、成長や発達への配慮、就園・就学などの教育面での支援も大切になってきます。

当ステーションでは平成25年から現在まで22名の小児の訪問看護・リハビリを提供してきました。現在8名の訪問を実施しています。看護師やリハビリ専門職がご自宅へ訪問し、お子さまの成長や発達、ライフスタイルの変化に合わせてケアを行い、お子さまとご家族が安心して在宅生活を送れるように支援しています。

また県主催の令和3年度医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者の看護師が在籍しています。身近な地域でサービスを受けられますのでお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

連絡先 砺波市訪問看護ステーション(市立砺波総合病院内)
TEL 0763-32-7055 FAX 0763-32-7056



歩行練習の様子



作業療法の様子

※ご家族の同意を得て掲載しています。

編集後記

団塊世代の実父が、がんと判り化学療法・入院を経て、在宅療養を始めました。ここまで様々な方に相談に乗っていただき、お世話になっています。主診療科・転移や副作用の関係診療科の各先生や看護師、病棟やがん相談・緩和ケアの担当看護師、P.T、ケアマネ、訪問診療の先生、訪問看護師、訪問薬剤師、介護機器利用のメーカーや社協の方など…振り返ればこんなにたくさん！有難いことです。

一方、皆様と相談し、方針を決め、契約して軌道に乗るまで、働き盛りちよい過ぎの私達(50歳前後)でも容易とは言えず。ふと頭をよぎるのは、これは持続可能だろうか？という思い。

「よりよく生きる」を支えるお仕事 子ども達の未来に向け、さてどう進化していけばよいでしょうか？(O.N)

「おあしす連携だより」に関するお問い合わせは、患者総合支援センターまでご連絡ください。

TEL 0763-32-8361 FAX 0763-33-1591 メール tgh-renkei@med.tonami.toyama.jp